

2026年3月7日
公共交通オープンデータ最前線2026

日本バス情報協会活動報告 ～この1年を振り返る～

一般社団法人日本バス情報協会
専務理事 西澤 明

【2025年3月1日】

公共交通オープンデータ最前線2025

- ・東京大学、オンラインハイブリッド開催
- ・参加申し込み148名
- ・延べ38人が登壇(一部はオンライン)して事例等を発表
- ・Discordにチャンネルを開設し、イベント中も意見交換や質疑応答を実施



【2025年7月18日】

オンラインセミナー「GTFS初任者講習会」

- ・オンライン
- ・参加申し込み 239名
- ・説明資料・動画を協会HP・Youtubeで公開

【2026年2月24日】

GTFSデータリポジトリユーザー会・初任者説明会

- ・(一社)社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)と共催
- ・オンライン開催
- ・参加申込108名
- ・リポジトリの概要、利用方法、機能改善、データ利活用例の紹介
- ・説明資料を協会HPで公開

アーバンデータチャレンジ(UDC)2025に特別賞 (GTFS賞)を提供

- ・応募作品のうちGTFSデータを活用している作品等にGTFS賞を授与する。
- ・2/21のUDCファイナルイベントで表彰式

GTFS最優秀賞

清水怜一郎

「迷わないバスナビ」

GTFS奨励賞

チーム BusStopOita

「GTFSを使ったバス停留所案内の
多言語対応の推進」



日本バス情報協会会員定例会(会員限定)

<第9回 2025/5/28=ハイブリッド>

- ・公共交通オープンデータ最前線2025の振り返り
- ・国交省におけるGTFS国内標準仕様アップデート

<第10回 2025/10/24=ハイブリッド>

- ・「かんたんアラート」紹介
- ・新会員紹介「デザイニウム」
- ・GTFS-JP改定案について(報告&意見交換)

<第11回 2026/1/16=ハイブリッド>

- ・「Open Bus Signage」紹介
- ・MobilityData近況報告

GTFSデータリポジトリ開発・運用協力

- (一社)社会基盤情報流通推進協議会が開設、日本バス情報協会が支援
- 2022年試験運用開始
- 2023年、Validator機能追加など大幅な機能拡充を行い本格運用開始
 - 組織登録受付、問い合わせ対応を実施
- 2024年度、機能拡充
- 2025年度、新機能・改善点
 - Mobility Databaseへの反映
 - 動作の高速化
 - ・ 件数増加に伴い十数秒かかっていたのが1~2秒に
 - GTFS Validatorのバージョンアップ(今年度内予定)
 - ・ v4.2→v7.1

	2023/5/4	2024/2/29	2025/2/26	2026/3/2	前年比
組織数	163	232	343	393	1.15倍
フィード数	205	296	473	537	1.14倍
ファイル数	684	1178	2605	6494	2.49倍

全国のオープンデータGTFS事業者の約半数がリポジトリに登録

国交省のGTFS-JPアップデート検討会の事務局

- 既存GTFSデータ調査
- MobilityDataのGTFS Schedule、Realtime最新仕様、ベストプラクティス調査
- GTFS Schedule日本標準仕様書(案)作成
- GTFS Realtime日本標準仕様書(案)作成
- GTFS-JPアップデート検討会(関係者会議)の事務局
- GTFS-JPアップデート説明会(3/16開催予定)の事務局
- 関連して、協会主催で「GTFS-JPアップデート勉強会」を開催
 - 2025/11/12

- 日本バス情報協会では、今後もGTFS・バスデータに関するイベント、講習会などを開催します
- 皆様のご参加をお待ちしております。
- また、GTFS・バスデータに関するご質問があればお尋ねください。
- 会員も募集中です。協会HPをご覧ください。

<https://busdata.or.jp>
office@busdata.or.jp